

平成 32 (2020) 年度北九州市公立学校教員採用候補者選考試験における見直し内容

1. 「英語有資格者の特例」の見直し (点数加算)

《対象者》

- ・ 小学校教員及び特別支援学校教員 (小学部) の受験者
- ・ 中学校教員 (英語) 及び特別支援学校教員 (中学部・英語) の受験者

【変更前】

一定の英語能力を備えた者※について、試験の一部を免除。

【変更後】

一定の英語能力を備えた者※について、**第一次試験と第二次試験の一部を免除のうえ、各配点に応じた点数加算**を行う。

※一定の英語能力を備えた者とは・・・

小学校教員・特別支援学校教員 (小学部) の受験者

《対象資格》

- ・ 実用英語技能検定 2 級以上合格者
 - ・ TOEFL (iBT) 42 点以上取得者
 - ・ TOEFL (PBT) 440 点以上取得者
 - ・ TOEIC 550 点以上取得者
 - ・ これらと同等の資格を有する者のうち、特に教育委員会が認める者
- *ただし、5 年以内 (平成 26 年 4 月 1 日以降) に資格取得した者に限る

《免除項目》

- ・ 第一次試験における筆記試験の専門教科のうち、英語リスニングテスト及び英語に関する試験
- ・ 第二次試験のうち、英会話実技

中学校教員 (英語)・特別支援学校教員 (中学部・英語) の受験者

《対象資格》

- ・ 実用英語技能検定準 1 級以上合格者
 - ・ TOEFL (iBT) 80 点以上取得者
 - ・ TOEFL (PBT) 550 点以上取得者
 - ・ TOEIC 730 点以上取得者
 - ・ これらと同等の資格を有する者のうち、特に教育委員会が認める者
- *ただし、5 年以内 (平成 26 年 4 月 1 日以降) に資格取得した者に限る

《免除項目》

- ・ 第一次試験における筆記試験の専門教科 (英語) 及び実技試験 (英語リスニングテスト)
- ・ 第二次試験のうち、英語口述試験

2. 音楽実技試験の出題範囲見直し

《対象者》

- ・ 小学校教員及び特別支援学校教員 (小学部) の二次試験受験対象者

【変更前】

小学校第 5 学年及び第 6 学年の歌唱共通教材の中から試験当日指定する曲をピアノ伴奏しながら歌唱。

【変更後】

小学校第 5 学年及び第 6 学年の歌唱共通教材の中から**自由に選択した 1 曲**をピアノ伴奏しながら歌唱。

注：改元日以降、「平成」と表記されている年は、新元号に対応する年に読み替えてください。